

第23回 第2分科会会議録(概要)		場 所	新宿区役所 第1分庁舎 7階 研修室
日 時	平成18年6月10日 午前10時00分～午前11時10分	記録者	【学生補助員】 竹前 岸本
		責任者	事務局(青柳)
会議出席者： 35名 傍聴者 0名 (区民委員： 30名 学識委員： 2名 事務局： 3名)			
配付資料 1 第23回 新宿区民会議第2分科会 次第 2 資料1 第22回 第2分科会会議録 3 資料2 最終提言(第2分科会担当分) 4 最終提言提出式 式次第(予定)			
進行内容 1 開会 2 最終提言について (1) 提言書について (2) 提言書提出式における発表について 3 その他 (1) 提言書提出式(6月25日)について (2) 新宿区基本構想審議会について 4 閉会			
会議内容 【発言者】 : 区民委員 : 学識委員 : 区事務局			
1 開会 : それでは分科会を始めます。			
2 最終提言について (1) 提言書について : 最終提言についてですが、現在印刷中です。 第2分科会の図の部分はカラーページにさせていただきました。一口メモも35人くらい載せさせていただくことになりました。全300頁くらいになります。ありがとうございました。 6月25日の提出式当日に配付します。			

(2) 提言書提出式における発表について

: また、発表についてですが、今回は内容についてではなく、皆さんの思いを述べていただく形になりました。

リハーサルも兼ねてこれからで発表していただきたいと思います。終わった後、ご意見など伺いたいと思います。第2分科会は15分間で3人の発表になりますが、最初に古沢さんからで、4分ずつをお願いします。そちらの方の確認をしつつ、中身の確認もしていただきたいと思います。

(古沢さん、小林さん、山口さんの発表 割愛)

:皆さんの思いが込められていたと思います。何か参考になるご意見がありましたらお願いします。

:時間ですが、原稿を削るのではなく、テンポを速くすれば良いのではと思います。

:今、発表を聞いていて気づいた点を率直に述べます。

まず介護についてですが、「区側とのやりとり」というのは、事務局職員との議論ということであるので、表現の仕方を変えた方がよいと思いました。区民に訴えるような表現にすればいいのではと思います。

生きがいについてですが、話をもっと第2分科会の生きがいについての話にしぼったらいいのではと思います。生きがいグループでやってきたこと、そこで出された提言を入れたら分かり易いのではないかと思います。

バリアフリーについては、バリアフリーのことについても触れられていたのではないかと思います。また、発表の仕方ですが、最初の方が分科会の仕組みを冒頭で言う、などまとめられるところはまとめてしまえば時間も縮められるとおもいます。

:小林さんのところですが、「山積」という言葉は口頭で聞いていますと分かりにくいと思いますので、「多くある」という言葉にした方がよいと思いました。山口さんの発表は滑舌もリズムもよかったですと思います。ただ、「思いを重ね、会議を重ね」という部分は「重ね」が二回出てきますので、一回にした方がよいと思いました

:順番が決まると、後の方の削れる部分がでてくるとは思います。

:小林さんの最初の部分を整理するのが一番良いと思いますが。

:いかがでしょうか？

(了承)

:それでは順番は、小林さん、古沢さん、山口さんの順番をお願いします。

:第2分科会は健康、高齢、障害、介護という枠組みであったと思います。私はこれまで医療負担や障害者自立支援法について訴えてきました。発表のどこかに入れていただきたいです。

:発表を時間で決めるのではなく、できるだけ自由に話していただけたら、伝わるのではないかと思います。

:当日のスケジュールもありますので、なかなかそういうわけにもいかないと思いま

す。

：私は司会をやってまして苦労しました。古沢さんも苦労したのではないかと思います。皆の意見をまとめる、司会の苦労話を入れてみたらどうかと思います。

：第2分科会の課題は当初、健康、高齢、障害、介護でしたが、中間報告の後、介護、生きがい、バリアフリーに変わりました。そこに違和感はないのでしょうか？

：健康、高齢、障害、介護というのは、例示であり、区民会議の募集における最初の呼びかけの項目です。まとまったものが違っていてもおかしくはないので、いいと思います。提言書の中にも、どうやってまとめていったのか書かれてあります。また、他の分科会も最初の項目と違ったものが出てきています。

：私は世話人会を最初から出席してきました。中間まとめから3つのテーマになったことは疑問もあります。古沢さんが書かれたように介護は難しく、文章をまとめ上げていく大変さもあり、勉強になりました。介護への思いを持っている人や専門の方にこれからもっと活躍していただきたいと思います。

また、先ほどの、世話人としての苦労をもっと具体的に、というご意見ですが、古沢さんもいろいろ考えてこの言葉になったと思いますので、私は変える必要はないと感じます。

：今日出た意見を発表者の方は参考にさせていただきたいと思います。原稿を事前に提出する必要はありませんが、ご連絡いただければこちらも協力したいと思います。一応、提言の発表については以上です。

3 その他

(1) 提言書提出式(6月25日)について

：最終提言の提出について確認です。当日12:50には着席してください。

懇親会に出席する方は、受付時に会費2000円を支払ってください。会場は井深大ホール3階です。軽食と多少のお酒が出ますが、スタッフをお願いしている訳ではないので皆様にも少しお手伝いをさせていただけたらと思います。

受付のお手伝いをしてもらえる方は、12:00に会場入りしてください。

発表者の3名は、16日19:00から打ち合わせを行います。

(2) 新宿区基本構想審議会について

：前回、世話人会で検討することになった基本構想審議会については、第2分科会からは藤乗さんに出席してもらうことになりました。

：経験は少ないですが、第2分科会の思いを審議会に伝えられるように最善を尽くします。

4 閉会

：本日はこれで終わりになります。分科会活動については、皆さんの自主的な活動や申し出がない限り、意見書の提出までは休会となります。この後は、最終提言提出
審議会 基本構想・基本計画のまとめ 区民会議としての意見を伝えるという流れが、11月 12月 1月に行われます。

審議会は公開なので傍聴も可能です。

交流の場については、来年3月まで存続し審議会関連の資料も置いておきますので、引き続きご活用ください。

最後に学識委員の方から一言お願いします。

：(岩崎) 1年間はあっという間でした。ありがとうございました。

：(成富) 1年間は長かったようにも思います。このような会議でこれだけ回数を重ねることは珍しいです。諸事情により途中で辞められた方もいますが、30名もの出席者が続いたことは大きな成果と言えるでしょう。この区民会議は初めての試みであり、上手くいかない部分もありました。分科会テーマの設定についても、もう少し配慮がなされれば良かったかもしれません。たとえば、健康というテーマはどのような分野にも通じるものでしょう。皆様にも専門知識など必ずしも十分という訳ではなかったでしょうが、自分も含めて学ぶことが多かったと思います。これで全て終わりという訳ではなく、次のアイデアなどに活かせるものがあればと思います。1年間ありがとうございました。

：これで終わりという訳ではありません。自主的な活動を行う際、ご相談いただければ支援してまいります。本日まで、皆様ありがとうございました。運営について不備があった部分については、申し訳ありませんでした。これだけの結果が出来て嬉しいです。区としてもしっかり提言書を受けとめてまいります。